

松本市地域づくり推進交付金実績報告書

令和 7 年 3 月 31 日

(あて先)松本市長

(申請者) 本郷地区町会連合会

1 交付決定額

I	金 800,000円
---	------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名: 大音寺山みんなの里山づくり実践事業				
実 施 主 体	NPO法人 浅間温泉木の絆会			
実 施 日 (期 間)	令和6年10月6日～令和6年11月20日			
実 施 場 所	本郷地区			
事 業 概 要	3年計画で4本の遊歩道整備のため擬木設置を計画。今年度は計画年の2年目。令和5年度から6年度の2年間で、60本の擬木を設置完了した。登山者から大変歩きやすくなったと高評価をいただいた。 子どもから高齢者まで遊歩道の散策が楽しめる場所づくりを継続して実施 今までの成果を「浅間温泉ふる里公園遊歩道散策マップ」として作製し関係部門に配布した。作製部数2,600部			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	大音寺山は2002年山林火災が発生後、地域住民が主体となり花木を植樹して遊歩道を整備してきた。活動は13年に及ぶ。この結果憩いの場として定着している。 その成果をマップにまとめ、浅間温泉旅館組合等の関係部門へ配布し活用いただいている。			
課 題	安全面を一番に考え、さらに擬木を設置し登りやすい環境づくりを整備していきたい。来年度は40本の擬木設置を進めたい。 植樹を今後も進めるため、資金面の課題があるため交付金を活用したい。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	255,000円	245,000円	10,000円	0円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名: 本郷地区有害鳥獣対策防護柵管理委員会				
実 施 主 体	本郷地区有害鳥獣対策防護柵管理委員会			
実 施 日 (期 間)	令和6年4月1日～令和7年3月31日			
実 施 場 所	本郷地区			

事業概要	1 自然災害(台風、豪雨、風雪)及び松くい虫による松枯れ材等の倒木で、防護柵が多数破損している状況。その処理・補修を実施した。 2 有害鳥獣の埋却作業を実施 3 上記1及び2の作業にかかわる傷害保険への加入費用に交付金を活用			
地域づくりの成果・効果	この地域にとって、有害鳥獣駆除、防護柵の維持管理は重要・必要事業。地域住民が、安全・安心な生活と農産物の被害保護が拡大しており、今後も継続して取り組む必要性がある。地域住民からも要望あり。			
課題	1 作業の実施に関しては、高齢化による人手不足 2 防護柵破損を防止するには、事前に危険木を伐倒駆除できるかが課題			
決算額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	322,500円	100,000円	円	222,500円

③ 事業名： 本郷遺族会事業				
実施主体	松本市遺族会本郷支部			
実施日(期間)	令和6年4月1日～令和6年9月30日			
実施場所	本郷地区			
事業概要	世界恒久平和の実現に向け、先の戦争において犠牲となった多くの方々を慰霊するとともに、地区内の慰霊碑等の管理を行う。			
地域づくりの成果・効果	戦争の悲惨さを後世に語り継ぎ、平和な世界、郷土を守る意識・行動を培っていく。			
課題	高齢化により清掃等活動への参加者が固定化し、停滞しつつある。 会の活性化を検討する必要がある。			
決算額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	25,000円	20,000円	円	5,000円

④ 事業名： 浅間温泉ほたるの里環境整備事業				
実施主体	浅間温泉ホテルの里づくりの会			
実施日(期間)	令和6年4月1日～令和6年12月31日			
実施場所	本郷地区			
事業概要	ほたるの飼育環境の整備 ヘッドライト、夜間灯等の光を遮断する垣根づくりの植樹事業 松本RCとの協働作業でレットロビン12本を植樹 水路の補修、ホテルの里土手斜面の補修、加工工事の実施 ゲンジボタルの餌カワニナの飼育にも力を入れた。果物や野菜を細かくカットし、散布作業を実施。 カワニナの入手は困難で今年度は断念した。 ホテルの里の見学通路の整備 転落防止の杭打ちを行い、ロープを張り直し安全対策を講じた。			
地域づくりの成果・効果	ホテルの里及び周辺水路のホテルの飛翔観察調査を実施した。 調査は、6月15日から7月15日までで時間は、午後7時30分から8時30分。 結果、6月後半から7月初めごろは60匹近くの飛翔、乱舞が見られた。 今年も「浅間温泉ホテル祭り飛翔観察会」を開催。地域の皆さん、子どもや観光客に楽しんでもらえた。今年の飛翔は、1,000匹			

課 題	ホタルの里づくりを始めてから24年が経過し、ホタルを飼育している蛇口水路は、年々水漏れが多くなっている。水路の存続が危うくなり水路補修整備を続けてきたが、水路溝の全面改修が必要となっている。改修費用は150万円以上が見込まれる。資金面が大きな課題			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	329,599円	250,000円	円	79,599円

⑤ 事業名：文化財研究・資料制作事業				
実 施 主 体	本郷歴史研究会			
実施日(期間)	令和6年6月1日～令和7年3月31日			
実 施 場 所	本郷公民館及び本郷小学校			
事 業 概 要	本郷地区内の歴史的価値のある文化財を後世に残すため、文化財の調査研究を実施し資料にまとめた。 学習会を実施(年2回)9月26日(木)、3月9日(日) 本郷小学校児童6年生との学習事業を実施 12月24日(月)25日(火)			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	今までにまとめてきた資料をもとに、地域の歴史資源を地区、小学校の子どもたちに伝え、あわせてふれあい・交流することができた。子どもたちの興味が地域の数々の資源に目を向けてもらうことができたと思っている。 今後も後世へつなぐことができるよう地区・学校等に発信していきたい。			
課 題	メンバーが固定化している。女性のメンバーが増えるように努力していきたい。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	131,670円	70,000	円	61,670円

⑥ 事業名：高齢者親睦事業				
実 施 主 体	本郷松寿連合会			
実施日(期間)	令和6年4月1日～令和7年3月31日			
実 施 場 所	本郷地区			
事 業 概 要	高齢者が誘い合い参加しやすい事業を実施。親睦を深めることで。地域住民のつながりを保つ。地域貢献できる活動・取り組みを増やすことができるように、また行事への参加者が増えるように活動してきた。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	高齢者の健康づくりに対する意識向上を図ってきた。高齢者が交流を深めることで地域とのつながりが途切れることがなく保てるように、活動の場を広げることができた。			
課 題	会員の減少			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	46,290円	30,000円	円	16,290円

⑦ 事業名：ボランティア活動事業				
実 施 主 体	本郷地区ボランティア協議会「ささえあいの会」			
実施日(期間)	令和6年4月1日～令和7年3月31日			
実 施 場 所	本郷地区			

事業概要	要望が強くなった「スクエア・ボッチャ」を購入した。町会サロンや地域サロン、また町会行事等で幅広く活用したい。 狭いスペースでも可能な「ダーツゲーム」も購入した。			
地域づくりの成果・効果	地区や町会行事において、参加者が話をするだけでなく、軽い運動を楽しむために購入したもので、気軽に楽しめるゲーム。サロン等の活動がさらに活発になり充実した会となる効果が期待される。			
課題	今回購入したもの以外にも備品をそろえており、いかに活用していただけるかPRをどのように行うかが課題			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	54,780円	50,000円	4,780円	円

⑧ 事業名： 本郷地区合併50周年記念事業				
実施主体	本郷公民館文化委員会			
実施日(期間)	令和6年11月9日(土)、10日(日)			
実施場所	本郷公民館			
事業概要	本郷地区文化祭の開催に合わせて、松本市と本郷地区合併50周年を記念した事業を行い、合併やその後の歴史への関心を高めるとともに住民の交流促進を図るもの。 1 蟻ヶ崎高校書道部による記念パフォーマンス 2 合併記念展示(記念誌を用いて実施) 3 記念映像の放映			
地域づくりの成果・効果	文化祭には、1,000人程度の来場者があった。合併及びその後の地区の歩みについて関心を高めることができた。			
課題	文化祭だけではなく、他の公民館事業でも合併やその後の歴史を扱い、継続して地域への関心や交流を高めていくことができた。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	50,000	35,000	15,000	円

※ 事業が4以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

決算額(計) (①+②+③)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	1,214,839円	800,000円	29,780円	385,059円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額